

# おおさき 市民活動だより

あなたのために  
地域のために

みんなのために  
社会のために

No.28

大崎市市民活動サポートセンター  
〒989-6162 大崎市古川駅前大通 1-5-18  
TEL:0229-22-2915 FAX:0229-22-9955  
E-mail:npo@bz01.plala.or.jp

## NPO法人の設立の認証等に関する 事務が大崎市に移りました

大崎市市民協働推進部まちづくり推進課  
課長 佐々木 淳 悦

日頃から市民活動の推進に対しまして、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、大崎市では、市民の皆さんの自主的かつ自発的に行う営利を目的としない公益的な活動を総合的に支援するため、利便性の高い古川駅前ふるさとプラザ内に市民活動サポートセンターを設置し、指定管理により運営を行っているところです。

市民活動サポートセンターでは、会議室を始め、印刷機、事務ブースや書庫の貸し出し、情報の収集と発信、人材育成、相談事業などを展開しております。

このような中、市民活動の支援をさらに充実させるため、平成25年4月号の広報おおさきでもお知らせしましたが、宮城県からNPO法人の設立認証等に関する事務の権限移譲を受け、本年4月1日から本課で手続きが行えるようになりました。

具体的には、大崎市に主たる事務所を置くNPO法人設立の認証事務のほか、役員変更届、

定款変更の認証申請、設立登記等の完了届、事業報告書等の受理、解散の届出、法人合併の認証申請等を行うことができます。

ただし、大崎市以外の市町村にも事務所を置くNPO法人、認定・仮認定NPO法人の認定手続き等は、これまでどおり宮城県となります。

なお、手続きに関する様式等は、市のホームページからダウンロードできるよう現在準備を進めております。

また、みやぎNPO情報公開システム運用協議会で運営している宮城県内のNPO団体の検索・情報サイト「みやぎNPOナビ」にも大崎市版のホームページがありますので、そちらにも各種手続きや市の情報を掲載していく予定です。

平成25年5月20日現在で、大崎市に主たる事務所を置くNPO法人は30法人となっております。今後とも、市民活動サポートセンターと連携を図りながら、「まちはみんなでつくるもの」を合言葉に、NPO法人をはじめとした市民活動の支援に努めてまいりたいと思っております。

結びに、市民活動を行う皆さんの益々のご発展をご祈念申し上げますと共に、市民活動サポートセンターの理活用をお願い申し上げます。

## サポートセンターの利用案内

お気軽にご利用ください

■開館時間:午前9時～午後9時まで

■休館日:毎週月曜日・年末年始

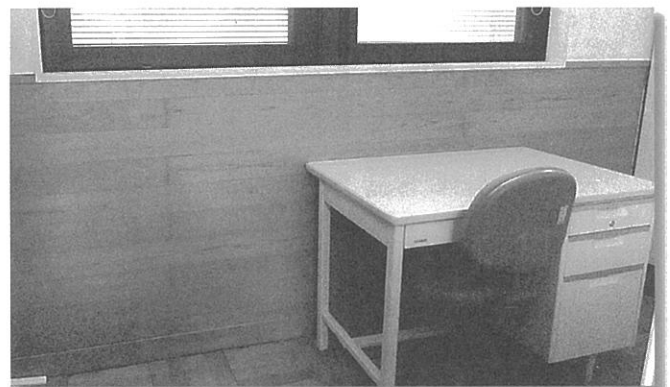
(12月29日～1月3日)

- 大会議室 ..... 250円 / 1時間
- 小会議室 ..... 250円 / 1時間
- 印刷機 ..... 1枚 2円(用紙持参)  
..... 1枚 4円(用紙負担)
- コピー機 ..... 白黒 1枚 10円  
..... カラー 1枚 100円
- 書類保管庫 ..... 1ヶ月 200円
- 事務ブース ..... 1ヶ月 3,000円
- 4F 交流フロア ..... 無 料

## 事務用ブース利用団体募集中!

- 募集数: 2ブース
- 利用料金: 1ヶ月 3,000円
- 面積: 5.4平米
- 鍵付きです。
- 設備: 机 1、椅子 1、コンセント
- 休館日: 毎週月曜日、年末年始

※詳細については、サポートセンターへお問い合わせ下さい。



### センター活動紹介 No.1 第23回ミニ講座 [2月21日]

テーマ：「高齢化社会と介護」

講師：大崎市民生部高齢福祉課 介護審査係  
技術主幹兼係長 鈴木 真紀子 氏



▲高齢化社会を迎え、介護とのかかわりを話す 鈴木 真紀子 氏



▲ミニ講座の様子  
「大変分かりやすく勉強になりました」という声が多く寄せられました。

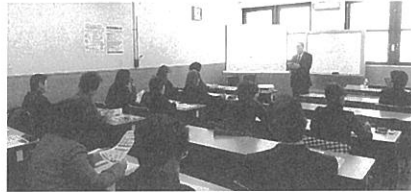
### センター活動紹介 No.2 出前講座 [3月9日]

テーマ：「NPO法人の経営管理」

講師：NPO法人コーディネーター 高澤 務 氏



「NPO法人ハッピー大崎」の皆さんに講話する高澤 務 氏



### センター活動紹介 No.3 サポートセンター運営協議会

と き：平成25年3月29日 (金)



▲座長  
運営協議会会長  
木村 信一朗 氏



▲大崎市まちづくり  
推進課 課長補佐  
茂和泉 浩昭 氏の挨拶



▲NPO法人宮城マネジメント協会会長  
高澤 務 氏の挨拶



運営協議会の様子

### センター活動紹介 No.4 市民活動支援講座

と き：平成25年4月20日 (土)

テーマ：「団体運営管理月次実施計画書の作成要領」

講師：NPO法人コーディネーター 高澤 務 氏



▲支援講座の様子



グループ  
討議の  
様子



## NPO日記 No.14

市民公益活動団体

団体名：宮城県障害者スポーツ指導者協議会  
県北支部長：菅原 民四郎  
設立：2011年

### 《障害者スポーツの可能性を研究・開発および指導》

宮城県障害者スポーツ指導者協議会は、協議会の活動目的である障害者スポーツの普及、振興を図ると共に障害者スポーツの可能性を研究・開発および指導を行い、地域に暮らす障害者のみならず地域住民の生活にも寄与することを目的にしています。

県北支部は、大崎市を始め栗原市や気仙沼市、石巻市、加美町など 11 市町の管轄地域です。会員は、支部が約 70 名、その内大崎市が約 20 名。

入会の動機について、県北支部の支部長である菅原民四郎氏にお聞きしました。菅原氏自身が、平成 19 年に一級の障害者になり生きがいを見出そうと、県のスポーツ指導員の資格を取り 3 年前に県北支部を立ち上げました。

活動内容は、障害者の運動会にニュースポーツを取り入れた指導や、毎月 1 回合同庁舎をお借りし、身体と精神障害を持っている人たちを対象にしたスポーツの支援を行っています。

「各団体、市民の方々からの要請があれば指導に伺います」と菅原氏の声。

今年 8 月 11 日には、大崎地区第 1 回カローリング大会（交流会）を古川総合体育館で開催します。

障害者だけでなく、高齢者、子どもに隔たりなくスポーツを楽しむことがねらいです。（競技ルールは簡単で審判員の方々説明）

「初めての試みを今後活かしたい」と支部長は語ります。

東日本大震災の 2 ヶ月後、被災地へスポーツで支援。昨年も実施した他「今後は、県全体にニュースポーツを通じて人の和、地域の人々の参加を求めていきたい」と抱負を語っていました。

只今会員を募集中です。また、上記のカローリング大会に参加ご希望の方は、下記の電話、FAX にて参加申込書を請求していただきますと、団体より申込書をお送りいたします。（担当：鈴木）

電話：0229-72-1457 FAX：0229-72-5481



## 絆 社会構築の要 NPO 探訪

『大崎タイムス』に、連載中です。是非ご覧ください。

### 編集後記

今年になって春を待ち遠しく感じた年は近年になかったのは、桜に雪もありました。

今年度に入ってから 3 ヶ月目を迎え、慌ただしい毎日を送っていますが、市民活動団体の皆様のお役に立てるセンターづくりを目指して参りたいと感じております。（担当：鈴木）